

# 明石大蔵谷を中心とした町の文化資源の再発見と活用、および未来への継承

## <取組み概要>

神戸学院大学地域研究センター（文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業）の活動の一環として、2002年度より明石大蔵地域の伝統行事や文化資源の調査、学生・地域の人びととの協働作業を試みてきました。現在は以下の4つの活動を中心に展開しています。

## <明石大蔵町の文化資源の再発見>



<大蔵八幡町の酒蔵調査>



<地域の研究グループ「明石かいきょう塾」の歴史発見イベントに参加>

## <明石大蔵町の伝統行事での研究と協働>

—10月 第2週 大蔵本町 稲爪神社の秋祭り—



<学生による献灯やたい・女衆御輿への参加>



<聞き取り調査>

# 明石大蔵谷を中心とした町の文化資源の再発見と活用、および未来への継承

〈調査成果の地域への公開〉 ～ 2011 年度からの取り組み～

2011 年度 12 月 28 ～ 2012 年 1 月 11 日、稲爪神社境内（明石市大蔵本町）にて写真展を開催



〈稲爪神社の社務所で展示の準備作業〉



〈展示作業中も観覧する市民の方々〉

人文学科の学生がカメラを携えて地域を歩き、各自の視点からとらえた明石・大蔵地域の「今」を、写真で紹介。本学地域研究センターが取り組む文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 2011 年度地域研究プロジェクト「明石大蔵町を中心とした地元との共同作業による町の文化資源の再発見と活用、および未来への継承プロジェクト」の研究成果発表として行いました。

稲爪神社秋祭りにおける伝統芸能や神幸祭、献灯やたいと女衆御輿を担ぐ学生の様子のほか、大蔵地域の商店、酒蔵、町の風景が写った作品が神社拝殿前の特設スペースに展示され、多くの参拝客が観覧しました。

〈明石市大蔵八幡町の古民家を借りた勉強会・ワークショップの開催〉

## 『大蔵谷なう。活動本部』

～ 2012 年からの取り組み～

明石市の旧宿場「大蔵谷」に大学との交流拠点をオープン

大蔵谷を中心として、地域との協働による伝統的民俗文化・地域産業等の地域資源の再発見や継承をテーマとした研究を行っており、2012年7月～2013年3月の間、その研究拠点として、大蔵八幡町の大塩家をお借りして「大蔵谷なう。活動本部」を設置しました。大学と地域の方との交流を目的として、様々なプログラムを定期的開催しています。

- 【プログラム】
- ・ 教員の研究成果の発表を中心とした勉強会の開催
  - ・ 学生による研究会
  - ・ 市民参加のワークショップ など



# 明石大蔵谷を中心とした町の文化資源の再発見と活用、および未来への継承

## 『大蔵谷なう。』

～明石市の旧宿場「大蔵谷」と大学との交流拠点～

### ■教員の研究成果を中心とした勉強会の開催

～明石市大蔵八幡町の古民家を活用した勉強会・ワークショップの開催～

第1回 2012年7月18日(水)

「台湾に残る日本」／人文学部 教授 五十嵐 真子

第2回 2012年7月31日(火)

「木の倉、石の倉、土の蔵 - 日本の倉のつくり方 -」  
／地域研究センター ポストドクトラルフェロー 釜床 美也子

台湾でも古い建物を見直そうという考えがあり、行政も主体となって保存・活用がなされています。統治時代の日本の建物が転用されたり、活用されている事例を紹介しました。他にも、台湾での日本文化の人氣に応じて、日本企業が進出している様子などの紹介も行い、時折笑いもある和やかな雰囲気勉強会となりました。地元の方も参加くださり、大学の教室とはまた違う雰囲気での勉強会となりました。

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業  
**“大蔵谷なう”勉強会**  
神戸学院大学地域研究センターでは、地域との協働による伝統的民俗文化・地域産業等の、地域資源の再発見や継承をテーマとして、研究を行って参りました。この際、その研究拠点として、7月18日(水)明石市大蔵八幡町の古民家をお借りすることになりました。つきましては、大学と地域の方との交流を目的として、教員の研究内容を地域の方に紹介する勉強会を開催致します。お気軽にご参加ください。

日時 7月18日(水) 16:30～17:30 (16:15開場)  
講師 五十嵐 真子 教授  
題目 台湾に残る日本  
会場 明石市大蔵八幡町5-23 大塩家 (神戸学院大学地域研究センター「大蔵谷なう」活動本部)  
参加費無料 事前申し込み不要  
お問い合わせ 神戸学院大学地域研究センター  
TEL 078-924-4232 / Fax 078-924-4238

大蔵谷の土蔵に関する研究発表を行いました。石をはじめ日本では蔵といえば土蔵が主流となっていますが、日本各地には地方色豊かな木や石の倉があります。材料から見た日本各地の蔵のつくり方の特色について、スライドでご紹介しました。大蔵谷の宿場にも土蔵の米蔵が20棟ほど残っており、明石の明治44年の地図が紹介され、今は住宅地となっている2号線より北の付近は、山裾や谷に田んぼが広がっていたことなどについて報告がありました。スライド発表の途中でも様々な質問が飛び交って大変盛り上がりしました。散歩の途中で大塩家の前に貼ってあったポスターを見て参加しました、という方も来て下さり、10代から80代まで、さまざまな世代の交流の機会となりました。

参加費無料  
事前申し込み不要です  
大学の内外問わず  
お気軽にお越し下さい。

第2回 大蔵谷なう。勉強会  
**木の倉 石の蔵**  
日本の倉のつくり方  
会場:大塩家  
明石市大蔵八幡町5-23

7月31日(火)  
18:30-19:30  
発表者:釜床美也子 神戸学院大学地域研究センターPFD  
CARD神戸学院大学地域研究センター  
TEL 078-924-4232 / Fax 078-924-4238 / Mail: info@humans.kobegakuin.ac.jp

第3回 2012年8月29日(水)

「近代の但馬地方におけるスキーツーリズムから考える地域活性化」／人文学部 講師 矢嶋 巖  
★合同開催：「人文学研究会 学生定期討論会」

地域の方も多数ご参加下さり、最後は時間も延長しての質疑となりました。また、同時開催した「人文学研究会 定期討論会」では、沖原総太さん(人文学科3年次生)、森田大樹さん(人文学科3年次生)、中村千種さん(人文学科4年次生)が、自分の研究テーマについて発表しました。古い町並みや建物を懐かしむ方や、交流を楽しみに来て下さった方、学生への応援メッセージなど、さまざまなご意見を頂きました。

共催  
8月29日(水)  
14:20～17:20  
人文学研究会の学生定期討論会  
大蔵谷なう。勉強会  
会場:大塩家  
明石市大蔵八幡町5-23

参加費無料・申し込み不要です。  
大学の内外問わず  
お気軽にお越し下さい。

講師: 矢嶋巖 (神戸学院大学人文学部講師)  
テーマ: 「近代の但馬地方におけるスキーツーリズムから考える地域活性化」

CARD神戸学院大学地域研究センター  
TEL 078-924-4232 / Fax 078-924-4238 / Mail: info@humans.kobegakuin.ac.jp

文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業  
発表論題  
近代の但馬地方におけるスキーツーリズムから考える地域活性化  
第3回 大蔵谷なう。勉強会  
会場:大塩家  
明石市大蔵八幡町5-23

参加費無料/  
事前申し込み不要です。  
大学の内外問わず  
お気軽にお越し下さい。

8月29日(水)  
17:30-18:30  
講師:矢嶋巖 神戸学院大学人文学部 講師  
CARD神戸学院大学地域研究センター  
TEL 078-924-4232 / Fax 078-924-4238 / Mail: info@humans.kobegakuin.ac.jp

# 明石大蔵谷を中心とした町の文化資源の再発見と活用、および未来への継承

## 『大蔵谷なう。』

～明石市の旧宿場「大蔵谷」と大学との交流拠点～

### ■ 市民向けワークショップ

～明石市大蔵八幡町の古民家を借りた勉強会・ワークショップの開催～

2012年9月8日（土）

「大蔵谷の町屋にて伝統的なベンガラ塗り体験」

明石市大蔵八幡町の「大塩家」（明石市都市景観形成重要建築物）で、伝統的な塗料であるベンガラ塗りの体験ワークショップを行います。

大塩家の正面で、伝統的な町家の外観を一時的に復元します。（2013年3月まで設置予定。）8月末から正面の木造壁が施行されていましたが、その柱や腰板をベンガラで塗装しました。ベンガラは、大塩家のある旧西国街道沿いの町家では通りに面した梁に木材の防腐や装飾の目的で塗られてきました。



### ■ 展示会

～明石市大蔵八幡町の古民家を借りた勉強会・ワークショップの開催～

2012年10月6日（土）・7日（日）

展示会「宿場・大蔵谷」の町並み 今と昔

西国街道の旧宿場町として知られる大蔵谷ですが、明治以降その宿場としての町並みも徐々に変わってきました。今年2012年に行った「今」の大蔵谷の町並み調査の結果と、1966年当時の「昔」の大蔵谷の町並みを、地図のパネル展示を通して紹介しました。また、近年の稲爪神社秋祭りの映像上映や、教員・学生の撮影した「今」の大蔵谷の町並み写真展も同時に開催しました。

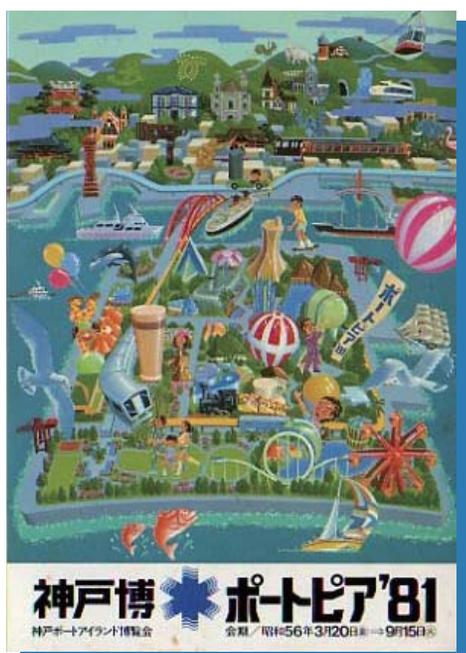


<写真展～研究成果の公開～>

# 産学連携 ～学生によるまちのにぎわいづくり～

## <取組み概要>

21世紀の新しい海上文化都市の創造をめざして建設された人工島ポートアイランド。神戸ファッションタウンは、その完成を記念して開催されたポートピア81神戸博覧会の会場跡地に建設されました。神戸がめざすファッション都市の象徴として注目されましたが、現在はまちの成熟とともに、かつてのようなにぎわいは見られなくなっています。



神戸ファッションタウンも1989年11月に完成した。港島小学校は一時、全国一のマンモス校に。

そこで、ファッションタウンの企業団体「神戸ファッションタウンネットワーク」は、2012年秋より、改めてまちのにぎわいづくりに取り組みます。一方、ポートアイランドには2007年4月に新たに3大学がキャンパスを新設しました。まちの新しい住人となった大学の学生たちが、ファッションタウンの魅力発信や活性化に携わっていくことによって、地域と大学の協働の充実した取り組みにしたいと考えます。

## <現在のポートアイランドの姿>



### 【キャンパス地区】

既存の神戸女子大学・神戸女子短期大学に加え、2007年4月神戸学院大学・兵庫医療大学神戸夙川学院大学が新キャンパスを開設、学生数は薬15000人に



## <ポートピア'81>

(出典) 宮岡寿雄監修「都市の知恵と活力を生かしたポートピア'81成功記」, 学陽書房, 1982

## 【神戸ファッションタウン】

### 【神戸空港】

2005年2月OPEN!  
空の玄関口もできて、東京・神戸間は特に便利にベイシャトルを利用して関西国際空港へもアクセス可能

# 産学連携

## ～学生によるまちのにぎわいづくり～

<KFT のこれまでの取り組み>



【花あかりフェスタ】

花あかりフェスタは、地域のこどもたちの絵をちょうちんに仕立てて、あかりを灯します。とてもあたたかく美しい光の中で、それを見に来る多くの家族が、憩います。

【阪神・淡路大震災】



阪神・淡路大震災によって、ポートアイランドは広く液状化現象にみまわれました。神戸の港機能が大きなダメージを受け、住宅も企業も水不足などで大変な経験をしました。今では全国でも珍しく、消防団に住宅部・空港部・企業部大学部があります。

【企業施設等の地域活用】

多くの会員企業が、見学や利用可能な施設を備え一部開放してきました。アシックスミュージアムやUCC コーヒー博物館、ジーベックホールなどに行ったことはおありですか？花鳥園やプラネタリウムのある青少年科学館もとても魅力的です。

### 神戸ファッションタウンネットワーク

#### 会員企業

- 株式会社アシックス
- 株式会社アバン
- 株式会社大月真珠
- 加藤海運株式会社
- 株式会社神戸風月堂
- 株式会社シャルレ
- TOA株式会社
- 株式会社ノエビアホールディングス
- フジッコ株式会社
- ホテルマネージメントインターナショナル株式会社
- メイワ株式会社
- UCCホールディングス株式会社
- 株式会社ユーハイム
- 株式会社ワールド
- 株式会社神戸ポートピアホテル



## 神戸ファッションタウンネットワーク (KFT)



【クリーンアップ作戦】



企業もまちの一員、そんな思いで定期的にまちの清掃活動を会員企業が実施しています。大学のキャンパスが増えてからは、学生や教職員も参加、社会人と学生の交流機会にもなっています。2011年からは神戸マラソンが始まり、全国からランナーや応援者を迎えるゴール地点として、おもてなしの気持ちも加わりました。

# 産学連携 ～学生によるまちのにぎわいづくり～

## WELCOME TO THIS ROOM !

今日は、これからの取り組みについて考えよう！

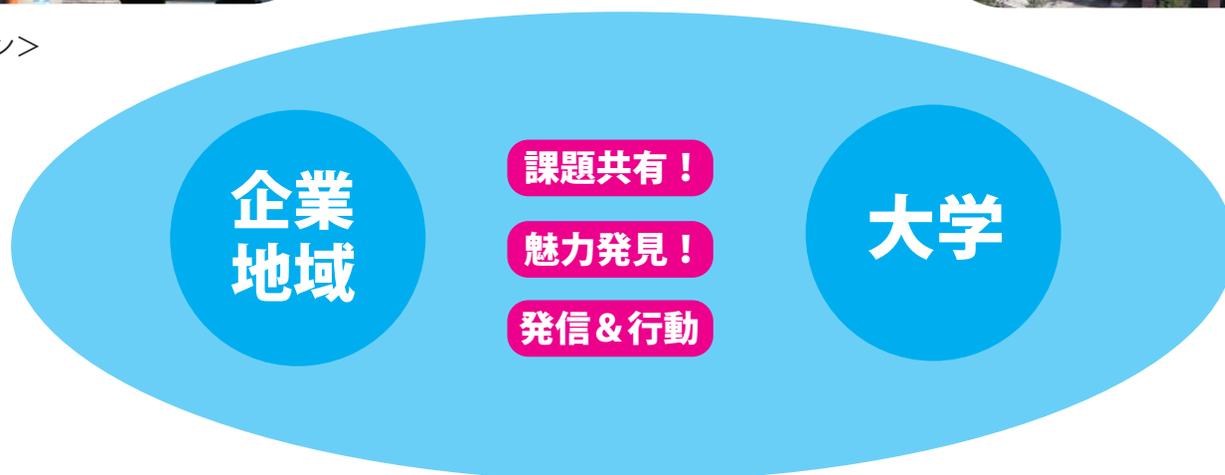
ファッションタウンとして・・・



<ファッションタウン>



<神戸学院大学>



### <具体的な事業として>

神戸ファッションタウンネットワークは、具体的なまちづくりに事業として今年度から3年間取り組みます。主な予定は次のとおりですが、より魅力的に発信できるには、また、より多くの方たちにまちを楽しんでもらうにはどんな取り組みがよいか、熟議の機会を得てみなさんと考えたいと思います。

#### 1) アンケート調査とヒアリング

神戸ファッションタウン (KFT) の魅力発信と活気づけるにぎわい事業 (イベント開催) について以下のアンケートとヒアリングを行う

- ① 神戸ファッションタウンの基礎的要素 ⇒ 通行調査、施設稼働状況調査、飲食店調査、イベント実態調査
- ② 神戸ファッションタウンの潜在的要素 ⇒ 住民・KFT社員・学生への興味・趣味などの意識調査  
⇒ 施設利用者となるイベント主催団体等への調査  
⇒ ポートアイランド施設・飲食店調査 (費用・メニュー・利用者層など)  
⇒ ポートアイランド内貸スペース・KFT会員企業貸スペース調査

#### 2) タウン魅力情報発信機能充実

- ① 神戸ファッションタウン魅力発信情報誌の発行
- ② ホームページによるタウン魅力情報発信
- ③ アンドロイド対応のマップアプリ作成 (NTTタイアップ)

#### 3) にぎわいづくり事業・イベント

例: 花あかりフェスタ (市民、企業参加イベント)、スポーツイベント (ウォーキング教室、ジョギング教室ほか)  
会員企業合同ファミリーセール、学生による各種セミナー・イベント、ポートアイランド産業観光ツアー企画